

2021年11月26日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)
(2022年1月検針分)

旭川ガス株式会社
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2021年8月から2021年10月の平均原料価格に基づき、2022年1月検針分のガス料金(単位料金)を、2021年12月検針分に比べ1㎡あたり3.56円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15㎡ご使用)への影響は、2021年12月検針分と比較して、53円の引き上げとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/㎡)		影響額 (円/㎡)
			1月	12月	
料金表A	0㎡から 18㎡まで	876.70	191.25	187.69	3.56
料金表B	18㎡を超え139㎡まで	1,483.90	158.26	154.70	3.56
料金表C	139㎡を超える場合	1,985.50	154.65	151.09	3.56

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	1月のガス料金	12月のガス料金	影響額
15㎡	3,745 円	3,692 円	+53 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{61,940} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{80,200} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{62,500} \text{ (円/t)} \text{ (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2021年8月～2021年10月 (1月検針分)	2021年7月～2021年9月 (12月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	62,500	58,480	50,150
LNG平均価格	61,940	58,000	
プロパン平均価格	80,200	73,360	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{62,500} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{12,300} \text{ (円/t)} \text{ (100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{12,300} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{10.95} \text{ (円/m}^3\text{)} \text{ 小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.081円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	1月単位料金
料金表A	180.30	10.95	191.25
料金表B	147.31		158.26
料金表C	143.70		154.65

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が80,240円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は80,240円としてガス料金の調整を行います。